

【第二次上田市総合計画 後期まちづくり計画】 「地域の特性と発展の方向性検証シート」

漢字の意味からすれば「活かす」だが、内閣法制局の常用漢字表ではなく、これを根拠に総合計画では「生かす」に統一した経過がある。用語の統一的使用は今後検討するとのこと。

地域名	塩田地域
地域の特性	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 重要な観光資源である別所温泉と多くの史跡・文化財の集積</li> <li>2 塩田平のため池群に代表される美しい田園風景</li> <li>3 恵まれた自然環境と穀倉地帯である農業基盤</li> <li>4 <b>大学</b>・研究施設と企業の集積</li> <li>5 観光にも<b>生かされ活かされ</b>、地域住民の貴重な足でもある別所線電車</li> </ol>
発展の方向性 (まちづくりの基本的方向性)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 貴重な資源と貴重な財産を見つめ直し、<b>生かし観光に活かします</b>。</li> <li>2 貴重な史跡・文化財を保全し、次世代へ継承します。</li> <li>3 自然環境の保全とかがい施設の整備を促進します。</li> <li>4 <b>大学</b>・研究施設等の立地を生かした連携事業を推進します。</li> <li>5 歴史・自然・生活が調和した秩序ある土地利用を推進します。</li> <li>6 生涯学習活動の活性化<b>い</b>により、<b>個性溢れる地域文化健康で文化的な生活や次世代の健全育成に向けた活動を推進を育成</b>します。</li> <li>7 安心安全で充実した生活の実現に向けた環境整備を進めます。</li> </ol>

(前期まちづくり計画) 「地域の特性と発展の方向性」						
取組の内容	視点・要素	進捗状況(R元年12月末まで)	達成度の評価	今後見込(R2年度末まで)	今後の地域のまちづくりの方向性を考えるうえでの課題・新たな視点等	方向性
地域特性を生かした観光振興	史跡や文化財を結ぶ道路・遊歩道の整備等、観光ルートの整備を促進	前山寺から龍光院を結ぶ「あじさい小道」、パノラマラインの遊歩道等の整備	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	「あじさい小道」一部補修予定		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	<b>塩田平のため池群、別所温泉や神社仏閣、文化財等の観光資源</b> を活用した誘客・交流事業の推進	次年度「全国ため池フォーラム」の会場が長野県上田市に決定し、イベントで「百八手」再現等、ため池の魅力を発信	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	次年度の全国大会に向けた準備		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	観光ボランティアの育成、体験交流の受け入れ等、官民一体となった観光誘客の体制づくり	信州上田観光協会・市観光課との連携、「塩田平ボランティアガイドの会」の活動、とっこ館や塩田の館による体験交流	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
史跡・文化財の保全と次世代への継承に向けた取組の推進	史跡・文化財の保護保全に取り組む地域団体との連携協力の促進	塩田平文化財保護協会の活動、岳の幟・保野の祇園祭などの継承活動 歴史・文化の香りが漂う地域づくりと人材育成を推進するため、公民館事業で「塩田の歴史・文化を学ぶ集い(年10回)」、古文書解読講座(毎月)を開催	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	学校支援や各種イベント事業を通じた子どもたちへの地域学習の推進	「コミュニティスクール」により、地域の大人が学校に入り、成長を見守る、地域とともにある学校づくりを推進 地域学習「塩田めぐり」に住民が講師として協力	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	ため池の持つ多様な機能の検証と継承に向けた取組の推進	土地改良区、地元管理者、市、塩田平のため池を愛する会の協力した取組 公民館事業によるカヌー教室、小学校の「ため池学習」への講師派遣、マダラヤンマ観察会、野鳥の観察会などため池の歴史・文化の伝承の取組	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も地元組織と協力し、継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了

取組の内容	視点・要素	進捗状況(R元年12月末まで)	達成度の評価	今後見込(R2年度末まで)	今後の地域のまちづくりの方向性を考えるうえでの課題・新たな視点等	方向性
<b>緑農ゾーン</b> の整備促進	ため池等のかんがい施設の整備促進と遊休農地の再生等による農業基盤の確保	県と調整して、ため池耐震化と水路や水門の長寿命化の推進、ため池ハザードマップの配布 地域内で活動する多面的機能支払交付金事業組織「水土里(みどり)会」との連携による農地の維持	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後もため池の耐震化及び農業用施設の長寿命化工事を実施し、水土里会との連携を継続する		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	松茸山をはじめとする松林保全に向けた松くい虫対策事業の推進	伐採燻蒸処理と薬剤樹幹注入による松林保全、樹種転換事業による森林の機能維持推進	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	水源涵養、森林レクリエーションなどに対応する森林整備の推進	全国植樹祭や地元企業による植樹活動による森林再生の推進	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む	<b>「緑農ゾーン」は一般的な用語ではない。上田市の「都市計画マスタープラン」で使われている「土地利用ゾーン」の名称(別紙)の中から選択したらどうか。</b>	A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	里山・水辺等の環境保全に係る活動の推進	山や河川沿いの荒廃竹林について、防災減災や景観保全のため、整備を実施中	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
<b>大学・研究施設等</b> との連携促進	<b>大学・研究施設・企業との交流を通じた多様な分野における連携の強化</b>	以前から長野大学とはため池や竹林整備で連携していたが、H30に塩田まちづくり協議会と包括連携協定を締結	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	引き続き連携していく	<b>公立化となった長野大学については本編で詳細に載せる予定だが、現時点では内容は確定していない(政策企画課確認)。市の方向性はどうか、長野大学を含めた大学とどう連携するかという方向性としたらどうか。</b>	A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	産・学・官・民の連携に係る地域情報の積極的発信による若年層の定住促進	長野大学での講座、上田未来会議等の「信州上田学」により郷土愛を育み、若年層の定住を促進	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
<b>計画的な土地利用</b> の推進	都市的発展を促す区域と農業的に利用する区域を区分した秩序ある土地利用調整の推進	上田市立地適正化計画をH31.3に策定し、塩田地域に生活複合拠点とその区域を設定した。この計画に基づき提出される届出の状況(拠点区域の内外)を確認して、計画的な土地利用を推進について検討する。	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了

取組の内容	視点・要素	進捗状況(R元年12月末まで)	達成度の評価	今後見込(R2年度末まで)	今後の地域のまちづくりの方向性を考えるうえでの課題・新たな視点等	方向性
計画的な土地利用の推進	都市的発展を促す区域における住民の暮らしの利便性と地域の景観に配慮した土地利用の促進	塩田地域の景観特性には田園・文化財・温泉地の要素があると上田市景観計画で整理されおり、これに沿った景観届出制度の運用によって、調和のとれた都市開発を促進。平成30年度実施の文化財調査では仏教文化財や養蚕家屋が塩田地域に数多く残されていることが確認されており、平成31年度策定の「歴史文化基本構想」の中では、これら歴史的文化財・景観の保全・調整による計画的土地利用の方針を記載。	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
健康で文化的な生活の実現に向けた活動の推進	公民館を中心とした生涯学習活動の充実に向けた環境整備の推進	・公民館の各種講座・行事等を通じて、人づくり、繋がりづくり、地域づくり ・分館役員会議、研修会を通じて、各分館での充実した環境整備を推進	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	総合型地域スポーツクラブ等との連携を通じたスポーツによる健康づくりの推進	・地元住民が地元総合型スポーツクラブの各講座を受講しやすいよう公民館利用を推進 ・スポーツ指導員推進委員の協力により分館対抗バドミントン大会、ビーチバレー大会、独鈷山登山、ウォーキングを実施し健康づくりを推進	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	子育て支援、青少年育成に向けた、地域の体制づくりと環境整備の推進 健康で文化的な生活や次世代の健全育成に向けた活動の推進	・塩田地区青少年育成指導推進委員会の推進大会、ブロック別団体連絡会、研修会等を開催し、体制づくりと環境整備を推進 ・地区担当保健師と連携しながら、親子ふれあい広場を毎月開催し、子育て支援の入口の体制	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
安心・安全で快適な生活環境の整備促進	都市環状道路を含めた幹線道路網整備と既存道路における歩道整備の計画的推進	・奈良尾地籍の基幹農道開通、平井寺トンネルの無料化、主要地方道別所丸子線柳沢バイパス及び県道塩田仁古田線の工事着手をはじめ、計画的に推進。 ・塩田運動公園線の舗装修繕、七久里橋の架け替え、相染橋の修繕など既存施設のリニューアルの実施。	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	令和2年3月に主要地方道別所丸子線柳沢バイパス完成予定。令和元年度から主要地方道別所丸子線柳沢バイパスの調査着手。		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	上田電鉄別所線の存続のための活動を含めた公共交通の利用促進	(別所線)設備の修繕や設備投資等の財政支援、マイレールチケットの販売斡旋及び撮影会等のイベントの実施(バス)運賃低減バスの3年間延長決定等	A A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了
	地域における防災・防犯・福祉ネットワーク等の体制づくりを通じたコミュニティの再生と充実	事業者も参加する「地域包括ケアシステム検討会」により、医療と介護の連携に向けた検討	B A: 順調 B: 概ね順調 C: 停滞 D: 下降	今後も継続して取り組む		A: 拡大・充実 B: 継続 C: 縮小 D: 達成・完了